

上野学園 古楽器コレクション

Museum Concert

第9回 ナチュラル・ホルン

ダンピエール: 《ラ・ダンピエール》
(3本の狩猟用ホルンのためのファンファーレ集)
Marc-Antoine de Dampierre: La Dampierre (Fanfare for three hunting horns)

サン=サーンス: 《ロマンス》 作品 36
Camille Saint-Saëns : Romance, Op. 36

モーツァルト: 12の二重奏曲 ハ長調 K487 (496a) より
Wolfgang Amadeus Mozart: 12 Duets, K487 (496a)

ライヒャ: 6つの三重奏曲 作品 82 より
Anton Reicha: 6 Horn Trios, Op. 82

使用楽器
フランソワ・リートロカー製作 1790年頃
ほか



松崎 裕 ホルン 勝俣 泰 ホルン
萩原 顕彰 ホルン 今野 尚美 ピアノ

2016年2月10日(水) 19:00 開演 [18:30 開場]

上野学園 石橋メモリアルホール

【全席自由】 一般 2,500円 学生 1,000円



<楽器展示室>校舎棟2階

○お問い合わせ・チケットのご購入希望の方
・上野学園大学事務部 演奏課 03-3842-1020

○チケットのご購入以外のお問い合わせ(下記時間帯のみ)

・上野学園大学楽器研究室
火曜日 10:30~12:30/金曜日 10:30~15:30
E-mail: gakkiken@uenogakuen.ac.jp
Tel. 03-3842-1021 (内線 1208)

主催: 上野学園大学楽器研究室



松崎 裕

東京芸術大学にて千葉馨氏に師事。21才で新日本フィルハーモニー交響楽団の首席奏者に就任。1975年、ミュンヘン音楽大学に入学。在学中にバイエルン国立歌劇場管弦楽団に入団。その間、カール・リヒター指揮のミュンヘン・バッハ管弦楽団、カール・ミュンヒンガー指揮のシュトゥットガルト室内管弦楽団等でヨーロッパ各地の音楽祭に出演。1980年帰国後、NHK交響楽団の首席奏者に就任。ヴォルフガング・サヴァリッシュとリヒャルト・シュトラウスのホルン協奏曲第1番及び第2番、モーツァルトの協奏曲等で数多く共演。2009年シカゴ、2010年オーストラリアにて開催の、「国際ホルン・シンポジウム」にソロ・リサイタリストとして招聘される。NHK交響楽団より有馬賞を受賞。現在、上野学園大学客員教授、東京音楽大学講師。



勝俣 泰

東京都出身。東京藝術大学卒業、同大学院修了。98年よりサイトウ・キネン・オーケストラに参加。99年、新日本フィルハーモニー交響楽団に入団。01年より文化庁派遣芸術家在外研修員としてデュッセルドルフに留学。ロベルト・シューマン音楽大学にて最高位ディプロマを取得して同大を卒業。帰国後、05年よりNHK交響楽団に入団。ホルンを有馬純晴、守山光三、千葉馨、松崎裕、水野信行、ヨアヒム・ペルトゥルの各氏に師事。現在、NHK交響楽団団員、ジャパン・ホルン・クインテットメンバー、水戸室内管弦楽団や各地の音楽祭などにも度々出身している。上野学園大学、洗足学園音楽大学、東京音楽大学、各非常勤講師。



萩原 顕彰

東京音楽大学卒業。第5回日本管打楽器コンクール3位入賞、第59回日本音楽コンクール入選。1991年と1992年、アスペンミュージックフェスティバル(米国コロラド州)に奨学金を得て参加。1993年と1997年にはインターナショナルホルンワークショップ(米国フロリダ州、ニューヨーク州)において招待演奏を行う。現在、ソロ、室内楽、オーケストラはもとより、あらゆるジャンルのレコーディング、ミュージカル、またジャズのライブに出演するなどマルチプレイヤーとして活動中。トウキョウ・モーツァルトプレイヤーズメンバー。ホルンを窪田各告己、安原正幸、J.チェルミナエロの各氏に、室内楽を中川良平氏に師事。



今野 尚美

英国王立音楽院を首席卒業後、同大学院ディプロマ取得。在学中よりシエナ・キジアナ音楽院ディプロマ名誉賞、パロマドーロ国際室内楽コンクール最高位など受賞。国内外でのリサイタルや協奏曲共演、室内楽の演奏活動のほか、(一財)地域創造「公共ホール音楽活性化支援事業」登録アーティストとしてもダンスや朗読など他分野とのコラボレーションも多く、活動は多岐にわたる。ヤマハマスタークラス講師、上野学園大学音楽学部准教授。

<会場のご案内>

上野学園 石橋メモリアルホール

〒110-8642 東京都台東区東上野 4-24-12 学校法人上野学園内
ご来場の際は公共の交通機関をご利用ください。

